

2022年10月15日

日本国際地域開発学会会員 各位

『開発学研究』編集委員長 石塚 哉史

「報告論文」のご案内（2022年度秋季大会）

時下益々ご清祥こととお慶び申し上げます。

さて、日本国際地域開発学会では、2018年秋季大会より個別報告の内容を速やかに会員に提供するため、論文の種別に「報告論文」を新設しました。個別報告で発表した内容を質疑やコメントなどを参考に報告論文として完成させたいうで、学会誌へ投稿するというものです。

投稿資格

投稿は、原則として執筆者全員が本学会員であることが望ましいのですが、複数執筆者による投稿の場合には、ファーストオーサーとコレスポンディングオーサーが本学会員であるという条件を満たせば投稿できます。ただし、非会員が執筆者に含まれる場合は、非会員一人あたり5,000円の投稿料を徴収いたします。後掲の審査料とあわせて、お支払い下さい。

報告論文(Research paper)

大会の個別報告をベースにしたコンパクトな論文で、「研究論文、調査・技術論文としては完成した結論を得るに至らないが、新知見がある、あるいは新たな研究方法・視点を提起している」という条件を満たすものとします。

報告論文の長さ

短報に準じる

報告論文（和文）

原稿 1 ページあたり字数：24 字（全角）×50 行=1,200 字 枚数：11 枚が目安（13,200 字）

報告論文（英文）

原稿 1 ページあたり字数：96 字（半角）×25 行=2,400 字 枚数：11 枚が目安（26,400 字）

※「超過ページ費」

投稿時の超過ページは原則として認めておりません。ただし、審査の過程で編集委員会が検討し、なおかつ超過ページの費用を著者が負担する場合のみ認めています。この場合は、超過ページの単価は1ページ当たり 10,000 円とします。

審査料

個別報告をした者が個別報告論文（研究論文及び調査・技術論文を除く）を投稿する場合は、投稿審査料として1編につき 10,000 円(学生単著は 5,000 円)を徴収する。なお、報告論文原稿の送付時に、投稿審査料振込(口座番号：00140-0-108979/加入者名：日本国際地域開発学会)証明書のコピーを同封してください。

なお、払込取扱票の通信欄には、「報告論文審査料」と明記願います。また、投稿料が含まれる場合は、その旨もご記入下さい。

執筆要領

『開発学研究』投稿方法、投稿規定・執筆要領に従います。

投稿締め切り

2023 年 1 月 12 日（木）

投稿先

〒402-8580 山梨県都留市四日市場 909-2

健康科学大学看護学部 堤美智研究室 気付「開発学研究」編集委員会

Email: michi.tsutsumi@kenkoudai.ac.jp

※詳細については、『開発学研究』投稿方法 (<http://www.jasrad.jp/iinkai.html>) をご覧ください